

5	読む
文章の構成をとらえる 〔確認〕	
名前	前
解答	

『段落』の役割  
段落には、いろいろな役割があります。次のような役割をもつ段落が、互いにかかり合っていて、文章が組み立てられています。

〔段落の役割の例〕

前置きをする。  
話題の提示をする。  
問題の提示をする。  
仮説を立てる。

文中での位置付け

前書き（序論）

前の内容を発展させる。  
前の内容をくわしく説明する。

前の内容をくわしく説明する。  
理由を述べる。  
事実を述べる。  
前の内容をくり返したり言いかえたりする。  
補足する。  
前の内容と対立する内容を述べる。  
前の内容とは別の内容を述べて、並立・比較する。  
新しい内容を述べる。

中心（本論）

文章全体のしめくりをする。  
要旨（ようし）を述べる。

結び（結論）

やってみよう 「解答と解説」

イ

段落では、ビデオ機器の機能に注目した利点を付け加えているので、「さらに」を選びます。

三

ア

段落には、映画がもととも映画館のスクリーンの大きさに合わせて作られているという事実とその利点が具体的に述べられています。

段落には、映画館が映画を見るための空間であることとその利点が述べられています。

二つの段落をつないでいる接続詞は、並立の意味をもつ「また」です。

以上のことから判断すると、この二つの段落は並立の関係にあることになります。

この文章では、段落で、映画を見るならどこで見るのがよいと考えるかを読み手に問いかけ、問題提起をしています。そして、段落で、それぞれの立場の利点を具体的に説明しています。したがって、この部分は事実を述べた部分となります。最後の段落では、筆者が自分の考えを述べています。

ウ

段落と段落の内容を見ると、どちらも家でビデオ等で映画を見る際の利点が具体的に述べられています。



一つのとまとまった長い文章が、どのように組み立てられて作られているかが分かります。

構成をとらえると、文章の全体像がよく分かるので、論の展開に沿って、確実に内容を読み取ることができます。